

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和5年2月20日(36世帯中19世帯回答)

事業所名：児童発達支援事業どんぐり

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			活動の応じてホールなどを活用している。	94%	6%			園庭も室内も広く、遊具も充実していると思います。
	2 職員の適切な配置	○				100%				
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○				88%	6%	6%		トイレの便座が冷たそうに感じる。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○				94%	6%			
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○				/	/	/	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		○		第三者評価は未実施。	/	/	/	/	・今後、第三者評価の実施も含めて検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○				/	/	/	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○				100%				
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				94%	6%			
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○				/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施									
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備									
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	○								
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○								
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○			巡回等で連携している。					
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		○		幼稚園や保育園を併用している為、普段から健常児との関わりがある。	42%	15%	6%	37%	保育園にも来て下さり、連携もしてくれているので助かる。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		○		コロナの影響により実施できなかつた。					・安心して行事等を行うことが出来る等、感染予防対策に努めています。
	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				100%				
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				100%				

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
連携支援	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	○				68%	6%	6%	20%	もう少し機会を増やして頂けたいです。	・必要に応じて、情報提供等に努めます。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○				100%					
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○				90%	10%			毎回支援内容や子どもの行動を詳しく説明してもらえて安心している。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		○		年1回、保護者対象の勉強会を実施会を実施している。	7%	36%	10%	47%		学習会の機会を交流の場としても活用していきたい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○				63%			37%		・適宜、情報発信に努めています。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○				94%	6%				
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○				47%	10%	7%	36%		・適宜、情報発信に努めています。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	○				94%	6%				
非常時等	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○				64%	5%	5%	26%		・適宜、情報発信に努めています。

